

神奈川県武術太極拳交流競技大会 「第1回武術太極拳かながわカップ」が開催されました

神奈川の地に新しい大会が誕生しました。その名も「かながわカップ」。

今回記念すべき第1回大会が、7月25日（土）に「海老名運動公園総合体育館」にて盛大に開催されました。

「海老名運動公園総合体育館」というと、新年の厳しい寒さの中で「神奈川県シルバー大会」が行われたことは、まだ記憶に新しいところですが、今回は酷暑といわれる厳しい暑さの中、体育館の空調もMAXでしたが、競技内容もMAXな大会となりました。

神奈川県では、これまで全国大会に通じる「神奈川県選手権大会」と、加盟団体が一丸となって団体毎に披露する「フェスティバルin神奈川」の両輪で約30年にわたって活動をしてきました。

その後、太極拳の中核となっているシルバー世代のより一層の活躍を期待した「シルバー大会」を開催。

さらに会員の方々から、「選手権以外の種目にも挑戦してみたい」、「年1回の本番以外にもっと目標となる活躍の場を設けてほしい」等の意見が寄せられるようになり、今回、この大会を催す運びとなりました。

当日は、延べ243人がエントリーする一大イベントとなり、県内から集まった夏に負けない意気旺盛な選手たちが、数々の素晴らしい演武を披露しました。

また専門店の販売ブースも出店され、盛況な中での開催となりました。

今後も春から夏前の季節にこの大会は行われる予定です。

日頃の実力を試す場のみならず、武術太極拳愛好者同志の交流の場になることを期待しています。

（NPO法人神奈川県武術太極拳連盟）



かながわカップと大会の様子